

## 人材力活性化研究会の検討事項とスケジュール

### 1 研究会の検討事項

#### (1) 人材力活性化の取組の現状と課題の抽出、対応策の検討

① 地域活性化の現場で求められている人材像の把握

※リーダーや専門家だけでなく、現場に必要な様々な役割を担うそれぞれの人材像は何か。

※人材をどのように確保していくか。

② 人材力活性化（人材力の相互交流とネットワーク形成含む。）の事例収集（実態調査）

※手法の検討を含む

【情報収集の手法の例】

・地域づくり全国協議会等を通じたアンケート調査

・先進的な自治体を通じた圏域調査

・各分野の人材育成に携わっている者に対するサンプル調査

（観光、地域づくり団体、高齢者対策、企業・自治体による人材育成等）

③ 収集した情報を踏まえた課題の抽出と対応策の検討

※官民連携型人材育成普及実証研究事業で収集された事例も活用

④ 人材力の相互交流とネットワーク形成の進め方の検討

⑤ 人材力を補完するための支援のあり方の検討

⑥ 人材力と成功事例等の情報提供のあり方の検討

#### (2) 人材力活性化プログラムの検討・策定

① 総務省及び人材力の強化・活性化に取り組もうとしている様々な主体の今後の指針となるべき「人材力活性化プログラム」の策定

② 「人材力活性化プログラム」に基づき、現場で実際に地域づくり活動に取り組む（あらゆる世代、あらゆる職種、あらゆる団体・グループの）方が、自ら勉強するための参考となる分野別のカリキュラムの作成

※主として、ワーキング・グループ（以下、「WG」という。）で行う。

## 2 研究会の進め方（案）

- 事務局からの資料説明の他、毎回2～3名の構成員から人材力活性化の取組について発表を実施。
- 発表は1人20分程度、意見交換はまとめて15分程度。
- 

## 3 スケジュール（案）

日 程	議 題	発 表 者
第1回 6月9日 17:00 ～19:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顔合わせ、研究会の目的等の説明</li> <li>・プログラム策定に向けた基本的な考え方の整理</li> <li>・今後の進め方（カリキュラム作成のためのWGの設置等）等</li> </ul>	富永構成員、豊重構成員
第2回 7月中旬	<ul style="list-style-type: none"> <li>・求められる人材像の検討</li> <li>・事例収集（実態調査）の手法の検討 等</li> </ul>	谷構成員、松原構成員、 宮城構成員
7月～9月	事例収集（実態調査）	
第3回 10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収集した情報を踏まえた課題の抽出</li> <li>・人材力の相互交流とネットワーク形成の進め方の検討</li> <li>・人材力を補完するための仕組みの検討 等</li> </ul>	小澤構成員、玉沖構成員、 前神構成員
第4回 12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の人材力の育成・強化のあり方の検討</li> <li>・人材力と成功事例等の情報提供のあり方の検討</li> <li>・プログラム案の検討</li> </ul>	飯盛構成員、舘構成員、 沼尾構成員
第5回 2～3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラム及びカリキュラムの策定</li> </ul>	

※具体的なカリキュラムを検討するWGを適宜開催（WGについては、資料3「ワーキング・グループの設置」に詳細。）

※平成23年度の取組予定

- ・人材力活性化プログラム及びカリキュラムの充実
- ・人材力活性化の事例収集（実態調査）
- ・人材力活性化の事例やカリキュラム等に関する情報発信